

文星芸大附

now!

文星芸術大学
附属中学校・高等学校
〒320-0865
宇都宮市睦町1-4
電話 (028)
636-8000 (中学直通)
636-8585 (高校直通)
<http://www.bunsei.ed.jp/>
発行 教務部・学報発行係

ちよつとした工夫で君もデジタル達人

文星芸術大学附属中学校・高等学校 校長 上野 憲 示



テレビの大型化、薄型化が急速に進んで、今や50インチ、60インチの液晶モニターが当たり前のように一般家庭に入り込んでいる。中でも有機ELの4K対応型は、画面が一際明るく鮮明で高精度ゆえ評判が高いが、その上をいく8K対応も開発が進み秋の発売が心待ちにされている。

そんな中、中古も出回り新品価格もこなれたこの大型テレビを、モバイル機器の表示モニターにしたり、背面に極小のスティックコンピュータ

をはりつけてテレビ自体をコンピュータ化してしまうといった荒業がおすすめである。

Bluetooth 対応のものが便利のようである。

Bluetooth 対応でキーボード、マウス、スピーカー、ヘッドホンやイヤホン等周辺機器をコードレスで接続できるのも快適そのものの。距離を置いての、コードレスのコントロールは、思いの外、外見にもかっこいいプレゼンテーションとなる。

また、モニターを九十度回転させてのタテ位置表示での使用もすこぶる新鮮で、Ctrl + Alt + ↑ 等のショートカット操作で瞬時に切り替えができる。

大型テレビはどこにでもある。極端には、スティック本体と極小のキーボードをもつて持ち運びの負担を大

幅に軽減することもできよう。

インパクトの強いプレゼンテーションとしては、
・パワーポイントの秒単位の転換設定
・インターネット上でのホームページ自動巡行パトロール
・ファイルの中のとままりの画像ストックのスライドショー

文星芸大附now!
は、平成17年4月に「文星芸術大学附属中学校」の開校に合わせて発刊されました。

学校の最新情報については、学校のホームページやFacebookをご覧ください。

・PDFファイルの中味のスライドショー
・360度パノラマ映像等々であるが、以上、大画面TVとスティックコンピュータの組み合わせで、大した苦勞なしにエンターテインメントに近い胸のすくプレゼンテーションが自らのものになるのである。ぜひお試しを!



スティックコンピュータ(右)による
大画面TVでの迫力あるプレゼンテーション

中学校行事予定

▽六月

8日(金) 創立記念日
9日(土) 社会科見学
13日(水) 総合的な学習
16日(土) 学習塾対家人説明会
23日(土) 体育祭
30日(土) 学習会

▽七月

3日(火) 4日(水) 期末考査
7日(土) 児童保護者対家人説明会
13日(金) YMC A留学生授業交流
19日(木) 租税教室 警察講話
20日(金) 第一学期終業式

高校行事予定

▽六月

8日(金) 第一〇八回創立記念日
9日(土) 13日(水) 三者面談(普・総・ビ)
20日(水) PTA対家授業公開
(2) 6高校棟(2) 7英進科
22日(木) 29日(金)
28日(木) 7月3日(火) 期末考査(英三年)

▽七月

2日(月) 5日(木) 期末考査(英三年除く)
5日(木) 就職ガイダンス(三年)
6日(金) 7日(土)
7日(土) 総合学力記述模試(英三年)
7日(土) 総合学力テスト(英二年)
7日(土) 29日(日) PTA支部懇談会
9日(月) 19日(木) 三者面談(英三年)
進学希望者クラス面談
(普・総・ビ三年)

11日(水)

総合学力テスト
(普・総・ビ二年)
12日(木) 13日(金) 総合学力記述模試
(普・総・ビ三年)

20日(金)

第一学期終業式

高等学校

第1学年主任
小菅 光春

新入生の皆さん、高校生活はいかがですか？入学して二ヶ月が過ぎ、高校生活にも慣れてきた頃かと思いますが、ここで気を抜くことなく、ほどよい緊張感をもって高校生活を送るよう心掛けてください。

さて、皆さんは入学してから何か目標を立てましたか？まだの人は、一日も早く目標を立ててください。そうすれば、今何をすべきかがおのずと見えてきます。部活動で上級大会出場を目指す、検定試験合格、三ヶ年皆勤など、それぞれの目標達成を目指しつつ、自己の人的な成長へとつなげてください。

ただし、自分のことばかりではいけません。他人にやさしくできる人間を目指してください。他人を自分のことのように大切に扱うことができれば、きっと他人もあなたにやさしくしてくれ、お互いに気持ちよく生活することができるといえます。

最後に、言動には責任を持つてください。そうすれば、周囲からの信頼が増します。お互いが信頼関係で結ばれるためには、自分の仕事に責任を持つことです。以上、ここまで書いてきたことは、本校の三敬精神「自己を敬え」「他人を敬え」「仕事を敬え」です。皆さんがこの教えを身に付け、三年間で人として大きな成長を遂げることを期待しています。大切なのは、三年間を「どう過ごすか」です。頑張ってください。

高校生活への抱負

一年八組 加藤 真純

私は、高校生活において文武両道を目標に掲げ、勉強に部活動に全力で取り組みたいと思います。自宅が埼玉県春日部なので、通学に時間がかかります。勉強では自宅で時間が取れない分、授業をしっかり受け、分からないことがあったら先生に質問し、その日のうちに理解したいと思っています。また、部活動の将棋部では、先輩方や仲間達と切磋琢磨しながら技術向上はもちろん、全国大会では自分の實力を出し切りしたいと思っています。全力を尽くし、有意義な高校生活を送りたいと思います。

英進科新入生研修

五月十二日(土)、十三日(日)、英進科の一年生は校内で一日八時間の自主学習を行い、自宅ですらに二時間学習し、計一日十時間を目標に学習に励みました。

「新入生研修に参加して」

一年一組 大橋 聖樹
二日間の新入生研修を通して、休日も勉強時間を確保する重要性を理解することができました。実際に手を付けてみると、日頃の授業の予習復習、課題、さらに中間考査の勉強も加われば十時間もの勉強時間も必須であるように思いました。

平成三十年度
教職員一覽

学校長	上野 憲示	副校長	大塚 晃	教頭	竹内 昭夫	教頭	千代野 仁	教頭	三上 裕	進学統括	高野 正明	事務部長	館野 弘行	同副部長	中根 雅之	同副部長	加藤 雅之	英進科長	染野 幸弘	普通科長	中根 雅之	総合ビジネス科長	長谷川 聡	生徒指導部長	阿部 克美	同副部長	伊藤 均	同副部長	荒井 祐也
-----	-------	-----	------	----	-------	----	-------	----	------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	----------	-------	--------	-------	------	------	------	-------

進学指導部長	馬場 義浩	同副部長	高橋 伸夫	就職指導部長	中田 裕市	同副部長	湊谷 浩司	学習指導部長	島田 和明	同副部長	関塚 貴光	入試対策部長	尾田 大輔	同副部長	白石 一徳	同副部長	金子 真一	特別活動部長	尾田 大輔	同副部長	岩泉 徳栄	同副部長	山口 和正	同副部長	山田 和正	同副部長	大出 史恵	養護教諭	大出 史恵
--------	-------	------	-------	--------	-------	------	-------	--------	-------	------	-------	--------	-------	------	-------	------	-------	--------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	-------

《第一学年》

主任	小菅 光春	副主任	金子 真一	生徒指導	根本 哲也	学級担任	雪野 賢	一組	阿部 陽介	二組	安達 佳奈子	三組	佐藤 史徳	四組	田中 恵	五組	田口 純平	六組	田島 基行	七組	高木 龍二	八組	星野 俊介	九組	福岡 千穂	十組	荒井 芳孝	十一・十二組	笹沼 啓介	十三組	丹羽 大希	十四組	平野 陽子	十五組	岡嶋 精一	副担任	鈴木 和正	学年付	山口 和正	学年付	松本 遼典	学年付	佐藤 雅俊	学年付	仲山 雅俊
----	-------	-----	-------	------	-------	------	------	----	-------	----	--------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	--------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

《第二学年》

主任	長谷川 聡	副主任	関塚 貴光	生徒指導	渡辺 誠	学級担任	染野 幸弘	一組	福田 和弘	二組	坂巻 敦志	三組	阿久津 美	副担任	荒井 祐也	四組	木村 憲市	五組	中田 裕市	六組	渡辺 誠	七組	田中 可代子	八組	吉澤 啓貴	九組	佐藤 健作	十組	富田 景介	十一・十二組	川野 淳子	十三組	池澤 昌憲	十四組	伴野 真彦	十五組	石渡 佑一郎	十六組	岩泉 徳栄	十七組	星野 愛美	十八組	村田 貴幸	十九組	富澤 貴幸	学年付	伊沢 修一	学年付	新井 隆義	学年付	梶川 崇	学年付	齋藤 淳	学年付	森本 浩雅	学年付	高山 錬	学年付	高橋 伸夫	学年付	河上 倫典	学年付	南木 和喜	学年付	森 玲子	学年付	横塚 陽彦	学年付	小林 秀晃	学年付	船木 勝
----	-------	-----	-------	------	------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	-----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	--------	----	-------	----	-------	----	-------	--------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	--------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	------	-----	------	-----	-------	-----	------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	------	-----	-------	-----	-------	-----	------

《第三学年》

主任	直井 秀幸	副主任	伊沢 修一	生徒指導	新井 隆義	学級担任	梶川 崇	一組	齋藤 淳	二組	森本 浩雅	三組	高山 錬	四組	高橋 伸夫	五組	河上 倫典	六組	南木 和喜	七組	森 玲子	八組	横塚 陽彦	九組	小林 秀晃	十組	船木 勝	十一組	船木 勝
----	-------	-----	-------	------	-------	------	------	----	------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	-------	----	------	----	-------	----	-------	----	------	-----	------

十二・十三組

新巻 大輔	尾田 一彰	鈴木 浩章	西牟田 研介	大越 幸子	菊地 祐樹	八木 順子	掛塚 忍	平野 順子
-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	------	-------

《専任教諭》

石川 由次	伊澤 正男	高野 正明	内藤 晴義
-------	-------	-------	-------

《非常勤講師》

江田 昭	飯田 宣	阿久津 正則	幸 謙二	星野 峰子	井上 綾子	条川 訓廣	横田 昇蔵	坂本 達也	佐藤 秀子
------	------	--------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

《事務職員》

山星 浩孝	設樂 美登里	大岡 幸	横田 宏美	高橋 初美	宏明
-------	--------	------	-------	-------	----

《警備》

宇梶 誠	弘美	加藤 和雄	小口 一夫
------	----	-------	-------

高等学校 新任教職員紹介

今年度、本校は新たに専任教諭1名、常勤講師6名、非常勤講師8名の計15名の先生方を迎えて新学期をスタートしました。やる気に満ちた若手教員、現場での経験豊かなベテラン教員と顔ぶれは豊富です。それぞれの持ち味を生かした活躍が大いに期待されます。

その中でも、富澤貴幸先生は普通科進学コース出身、平野大希先生、仲山雅俊先生、佐藤遼典先生、糸川訓廣先生は英進科出身の本校卒業生です。本校での教育実習を終えた後、大学卒業後の進路として母校の教壇に立つ道を選びました。三年間お世話になった母校に戻り、後輩を教え導いていきたいという決意をとても頼もしく感じます。



菊地 典男
(理科)

本年度より物理の教員として着任させて頂きました。三十六年間県立高校で物理を教えて来ましたが、この度、本校にて物理の授業を担当することになりました。素粒子論に関心があり、今でも興味を持って勉強しています。質問などがあれば、どんな内容でも積極的に取り組みたいと思います。よろしく願います。



川野 景介
(国語科)

今年度より国語科の常勤講師としてお世話になっております。若さしか武器のない未熟者ですが、二年生の担任や硬式野球部の顧問を仰せつかった以上、持てる力を最大限に尽くしていきたいと思っています。日々成長し続ける私を温かく見守っててください。どうぞ宜しくお願い致します。



富澤 貴幸
(地歴・公民科)

本年度から地歴・公民科の常勤講師としてお世話になっております。母校で勤務させて頂けることをとてもうれしく思っています。本校の教員として、誇りと自覚をもつとともに、生徒たちに対しては、常に全力で向き合っていきたいと考えています。子供たちとともに成長していけたらと思います。よろしく願います。



佐藤 遼典
(英語科)

本年度より本校の英進科で勤務することになりました。た英語科の佐藤遼典です。数年ぶりに学び舎に帰ってきて懐かしさとともに新鮮さも感じています。周りの先生方の心強いご支援・ご指導を賜りながら、いち早く一人前の教師として、後輩たる生徒たちを正しく、より良く指導していけるように努力します。



平野 大希
(数学科)

今年度より数学科の常勤講師としてお世話になっております。母校に勤務できることを大変嬉しく思っています。「数学」は難しいと感じる生徒が多いですが、数感的な思考・表現は将来に役に立ちます。数学の面白さ、素晴らしさに気づいてもらえるような指導を心掛けますので、どうぞ宜しくお願いします。



飯田 宣
(国語科)



岡里 登
(国語科)

非常勤講師



井上 綾子
(美術科)



糸川 訓廣
(理科)



豊岡 栄奈
(理科)



仲山 雅俊
(数学科)

本年度から数学科の常勤講師として勤務させて頂いています。自分の母校でもあるこの学校が自分にとって初めての職場となったことを嬉しく思うばかりです。それと同時に初めてでわからない点も出てくると思いますが、何事にも全力で取り組むライオン主義で働いていきます。よろしく願います。



村田 愛美
(理科)

今年度より、理科の常勤講師としてお世話になることになりました。教員一年目の未熟者ではありますが、生徒との関わりを大切にしながら一緒に成長していけたらと思います。生徒のパワフルさに負けないよう、元気に頑張っていきたいと思っております。よろしく願います。



松山 文博
(自動車実習)



坂本 伸行
(自動車実習)



野口 栄
(自動車実習)

輝け! 文星健児

部活動報告

※英 英進科(普) 普通科

テニス部

県高校総体

ダブルス

郷田 知宏(英三年)・

青木 健登(普一年)組

団体

シングルス

手塚 有莉(普二年)

(いずれも六月九日(土)に

山梨県で開催する関東大会
に出場)

優勝

準優勝

3位

郷田 知宏

県予選で最も重要な試合は、準決勝戦の同校対決でした。加えて相手はかつてのダブルスの相方。手の内を知り尽くした強敵でしたが、青木の積極的な攻めが勝機を呼んだと思います。

関東大会ではベスト4以上を目標に勝ち抜きたいと思っています。

青木 健登

県予選では郷田先輩と話し合い、試合を楽しむことを意識しました。そのため緊張せず、自分の持ち味である積極的に前で攻めるプレーができました。関東大会でも試合を楽しみつつ、相手が強くても挑戦者の気持ちで積極的にプレーし、上位入賞を目指します。

主将 青木 智寛(英三年)

決勝戦の対足大附戦は、敗れたものの格上の選手に善戦するなど、収穫の多い一戦でした。団体戦は応援も大切な要素ですが、部員も増え、応援力も高まっています。関東大会では部員全員の思いを背負い、一戦一戦を全力で勝ち抜きたいと思っています。

手塚 有莉

今大会の一番のヤマ場は、3位決定戦でした。準決勝戦の敗戦から意識を切り替えて勝つことができたことは自分自身の成長にも繋がると思います。二年生で関東大会に出場できるチャンスを活かし、自分らしいプレーをしていきます。

バスケットボール部

県高校総体決勝リーグ

準優勝(2勝1敗)

(六月二日(土)に栃木県で開催する関東大会に出場)

主将 上岡 奏人(普三年)

県大会では、モットーである「堅守速攻」をさらに高める必要性を痛感しましたが、同時に新入生の活躍と今後の成長を実感することができました。関東は初戦から厳しい戦いですが、できることを全て出し切って勝機を掴み、インターハイに繋げたいと思います。

卓球部

県高校総体

シングルス

優勝 上田 士温(普三年)

4位 高野 暖人(普三年)

ダブルス

浅川 竜也・恩田 透弥

(ともに普三年組)

団体

ベスト4

(六月二日(土)に栃木県で開催する関東大会に出場)

上田 士温

県予選では団体戦での悔しさをバネに、絶対に負けないという気持ちで個人戦に臨みました。準々決勝で大関選手(作新)にフルセットで勝利した勢いで優勝することができました。

高校生活最後の関東大会、一戦一戦ライオン主義で頑張ります。

浅川 竜也

恩田 透弥

代表決定戦の作新ペアとの試合は終始先にリードを許す厳しい試合展開でした。しかし、二人でよく話し合い、安定性とコースを狙うことを重視した戦術に変えたことで良い流れをつくり、逆転し勝利することができました。

関東大会でも二人で力を合わせ、上位を目指し頑張りたいと思います。



陸上競技部

県高校総体

《ハンマー投げ》

優勝 田島 駿(普三年)

52 m 74

3位 磯田 力(普二年)

45 m 57

《砲丸投げ》

2位 田島 駿

14 m 05

6位 齋藤 永遠(普一年)

12 m 56

《やり投げ》

2位 尾嶋 凌(普一年)

50 m 98

田島 駿

四月の春季大会で譲ったハンマー首位を奪還するため、しっかりと調整して臨んだことが結果につながりました。後輩たちも厳しい練習に目標をもって臨み、結果を出しているのが、先輩として嬉しいです。

関東大会はインターハイへの通過点。ハンマーを主軸に、本選進出に向けて頑張ります。

尾嶋 凌

普段の練習から技術面で、やりに力を上手く伝えることを意識し臨んでいます。足腰の強化を中心に行う日々の練習は厳しいですが、この積み重ねが結果につながっていると思います。関東大会では先輩に負けぬよう、自分らしい投擲をすることも目標に頑張ります。

駅伝部

県高校総体陸上競技

《3000 m SC》

2位 鈴木 魁(普三年)

9 分 22 秒 96

《1500 m》

4位 鈴木 魁

4 分 2 秒 77

(陸上競技部とともに六月十五日(金)に群馬県で開催する北関東大会に出場)

鈴木 魁

どちらのレースもラスト一周、特に残り200mでスパークをかけることを意識して走りました。今は関東大会に向けて、ケガと熱中症の対策を意識して練習に臨んでいます。関東大会でも上位をねらい、インターハイ出場を目指します。

剣道部

県高校総体団体戦 準優勝

(六月九日(土)に栃木県で開催する関東大会に出場)

主将 井上三千翔(普三年)

準決勝戦の対小山高戦。中堅が繋いだ一勝が相手に対する苦手意識を拭い去り、押し切ることができたと思います。練習だけでなく、生活面においても剣道部としての自覚をもって生活することを心がけています。関東大会では例年の「殻」を破り、決勝リーグに進出できるよう頑張ります。

柔道部

県高校総体団体戦ベスト4

(六月二日(土)に東京都で開催する関東大会に出場)

関東ジュニア体重別

選手権県予選 100 kg 級

2位 齋藤 兼臣(普三年)

(七月八日(日)に埼玉県で開催する関東大会に出場)

決勝戦ではスタイルの違う相手に苦戦し敗退しましたが、半年前から乱取りの時間を増やした成果が出ていると思います。関東大会では大学生とも対戦しますが、臆せず攻めの柔道で戦い抜きます。

齋藤 兼臣

ソフトテニス部

関東ソフトテニス

選手権大会ダブルスの部

吉澤・益子組出場

吉澤 拓弥(普三年)

益子とは一年生からペアを組んでいます。メンタルが強くだんな局面でも自分のプレーができるので心強いです。今回は一般の強豪とも戦うため、次に繋がる戦いをしたいと思っています。

益子 大輝(普三年)

吉澤のすごいところは常に安定していて、相手と打ち負けないことです。関東大会では相手が誰であろうと守りに入らず、攻めの姿勢で戦います。

生徒会から
こんにちは!

第十六期生徒会会長

加藤 直輝(普三年)

こんにちは。草木の緑が
色鮮やかになり、気温も上
がってきました。

そのような中、五月二十
五日(金)には、晴天のもと、
校内体育大会が実施されま
した。今年の種目は、一、二
年生がドッジボール、三年
生がサッカーとバレーボー
ルでした。体育大会でサッ
カーを行うのは数年ぶりで、
白熱した試合が繰り広げら
れました。この行事を通し
て、クラスの仲間との友情
を深めることができたと思
います。

秋には雄飛祭や秀文杯も
あるので、今後、より一層ク
ラスの仲間との友情を深め
ることができると思います。
今後も生徒会役員一同頑張
りますので、ご協力よろし
くお願いします。

◆体育大会の結果

【第一学年】	優勝	六組
【第二学年】	優勝	十組
【第三学年】		
サッカー	優勝	七組
バレーボール	優勝	九組
総合優勝		七組

インターアクト部
模擬国連

本校インターアクト部の

五名は、五月二十七日(日)
に宇都宮文星女子高等学校
で行なわれた模擬国連に参
加しました。この模擬国連
では、各班が割り当てられ
た各国の代表者となり、「水」
をめぐる国際問題について
話し合いました。議論は白
熱し、生徒たちが国際問題
について考える良い機会と
なりました。

二年四組 山口 知宏

模擬国連を通して、互い
に理解することの難しさを
とても感じました。また、言
葉の意味を理解せずに話し
合いを進めることは、意見
のすれ違いを生むというこ
とも分かりました。次回参
加する際は、相手の話して
いる言葉の意味を理解する
努力をしたいと思っています。

二年一組 稲葉 健斗

スピーチや、自由交渉な
どの活動を通して、自分の
考えを相手に伝えることや、
相手の主張を汲み取ること
の重要性和難しさを知るこ
とができました。この経験
を今後の学校生活でも生か
していきたいと思っています。

検定試験合格状況
(五月末現在)

日本漢字能力検定

【2級】

横島 颯太 五月女竜也

【準2級】

角川 貴音 野澤 晟
浅川 竜也 深尾 研一
小川 陸生 佐藤 公毅
福田 希 佐藤 陸
澤田 翼 岩淵 響
海老原宏樹 鶴見 大輔
福田 裕太 安田 勇士
森澤 俊平

実用英語技能検定

【2級】

中島 英岐 横尾 健人
粕谷 太陽 島田 透衣
林 光太郎 石川 智也
大槻紗也夏 塚田瑠々希

【準2級】

日賀野 舜 薄井 美咲
武田 光裕 朝妻 由佳
三河 瑤育 島田 大地
山口 知宏 磯 潤一郎
飯島 晋汰

【3級】

青木 心平 渡邊 悠斗
増田 陽斗 君島 諒一
猪瀬 航生 清水 一樹
池田 頌理 海老原宏樹
笠原 球斗 伊澤 颯翔
久野 大樹 飯沼虎之介

実用数学技能検定

【準2級】

安藤 大輝 岩田 一輝

【3級】

鈴木 克彰 神山 陽都
日賀野 舜 渡邊 悠斗
斎藤 剛士 円谷 航大
北条 晴樹 清水 湧士
高橋 啓尊

第112回日本情報処理検定

【1級】

金子 竜也 高瀬 湜太

【準1級】

瀧澤 莞地

【準2級】

大塚 将矢 菅原 優真
布施 陽希

第136回全経電卓検定

【1級】

岡田 敏輝 高野 虹太

【2級】

今西 健太 遠藤 翔太
菊地 快斗 小平 征
東海林 歩 野澤 和将
吉井 勇輔 大塚 美波
高山 翔汰 鶴見 一輝
秋葉 隼 磯山 楓
川原 直人 菅原 優真
野口 唯吹 小川 璃久

【3級】

小高 瑞樹 柴田 佳依
瀧 優斗 中村 裕吏
横島 颯太 小林 誠哉
服部 竜大 石島 大輝
鈴木 結 鷹箸 日向
根本 直輝 町井 健吾
渡邊 隼人 佐藤 大樹
塩野 龍成 林 卓磨
飯島 悠太 伊藤 祐司
内田 悠斗 江連 乃亜
尾賀 竜樹 岡田 翔太
小島 瞬 佐々木拓真
白石 峻 高村 瑞稀
鳴沢 裕一 濱田 丈
福田 竜貴 本田 大夢

文星散歩道

(題字 福岡教諭)

④9 「今ここにいること」

平野 順子(保健体育科)

私が好きな言葉【縁】。
縁の意味の中でも特に好
きな意味「そのようになる
めぐりあわせ」。

娘が大きな怪我をしたか
らこそ新しい出逢いがあ
りました。母親十六年目未
熟な私は、夢を見失いそう
な娘の側で、迷いや葛藤の
中、そのたくさんの出逢い
に支えられ、励まされ、多く
のことに気づかされました。
この四月に高校生になっ
た娘と一緒に、慣れない高
校生活と部活生活に精いつ
ぱいな時を過ごす中で、こ
の縁について考えることが

たくさんありました。今、ま
た新しい夢を胸に、仲間たち
と頑張ろうと必死な娘の姿
を見て、これまでのすべての
縁に感謝の思いを感じ、これ
からの新生活にワクワクし
ています。楽しいことと同じ
くらい辛いことも待ってい
るだろう。でもきつと、めぐ
りあうことができた新しい
仲間たちと乗り越えていけ
るんだらうな。と、朝練に向
かう娘の背中に願いを込め
て見送る毎日です。
将来の夢や目標、思い描い
ていた自分にならないこと
があった時、もしかしたらそ
れは、なるべくしておきた状

況や出逢うべくしての出逢
いのためだったのかもしれない。と、必然として前向
きに受け入れることができ
ることがあります。それは、ただ
自分の状況を正当化してい
るだけかもしれない。でも
今こうして、この場所であ
る皆さんにこれを読んでい
だいている【縁】をただの偶
然なんかではなく、これま
での人生で何かひとつでも
欠けていたら、私はここに
いなかったのでは。そう思
うと、今日もまた、自分らし
く精一杯頑張ろう!と感じ
るこの頃です。

中
学
校

新入生のみなさんへ



副校長 岡 孝 之 長

新入生の皆さん、文星中の学校生活に慣れましたか。学習内容が多くなり、学習時間も増えました。土曜日の登校や部活動など、小学校のときとは違いがたくさんあります。

先日の中間考査はどうでしたか。小学校と比べて、問題も難しく、結果は得点だけではなく順位も通知されるので、毎日の努力の結果がはっきりとした数字となつて戻ってきたことも驚きだと思えます。改めて、自分の学習について見直すよい機会としてください。

本校の三敬精神にあるように、自分をよく見詰め、友達と仲良く、自主的に学習に取り組んで欲しいと思います。皆さんの中学校生活が、充実したものとなるよう全教職員が応援しています。

第1学年主任
松本悦子

一年生の皆さん、もう学校生活には慣れましたか？十四期生の皆さんは、創設以来、最大数を誇る学年となりました。いつも礼儀正しく素直な心で行動する皆さんを立派だと思っています。保護者の方々が大切に育てられ、期待も大きいことがわかります。

皆さんには無限の可能性があります。大きな夢を持って、それに向かってまっしぐらにつき進んでいってほしいと思います。しかしその実現のためには、時にはつらいことがあるかもしれません。そんな時は自分を信じて高いところを目指し、決してあきらめることなく、努力を続けていってください。

私は「教育は希望を語ること」だと思っています。いつも明るく楽しく、自分の未来を語りあえる学校生活が過ごせるよう、一緒に頑張っていきたいと思っています。保護者の皆さんには、ご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

1年1組担任
榎山英樹

新しい学校生活への期待と希望に胸を膨らませる反面、慣れない環境の中で、何もかもが初めての経験に緊張と不安を覚えていたみなさん。日々の学校生活の中で少しずつ慣れ、宿泊学習を境に文星中の生徒としての自覚が芽生えてきました。もう、「新入生」から「一年生」になれたのではないのでしょうか。「お互いを認め合い、助け合うことができるクラス」、「何事も全力で、最後までやり遂げることできるクラス」、そして「感謝の気持ちを忘れないクラス」、みなさんが考えたクラスの目標です。「校訓」、「ライオン主義」に通ずるところがあり、どれも人として大切なことばかりですね。一人ひとりがお互いの個性を認め、自分の個性・能力が発揮できるようになれば、みなさんが目指すクラスにきっとなるはずです。

一年後、クラスの目標が達成できた全員が思えるように、担任としてみなさんの成長をサポートしていきたいと思っています。

1年2組担任
本田卓也

皆さんが入学してから、早くも二ヶ月が経ちました。少しずつ学校生活にも慣れてきたことでしょう。明るく素直な皆さんに囲まれて生活できることに喜びを感じるとともに、毎日元気に登校し、笑顔で過ごしている姿に私もパワーを貰っています。本校での六年間を通して、皆さんがどう成長していくのかをとても楽しみに感じています。

本校では校訓に「三敬精神」を、校是に「ライオン主義」を掲げています。皆さんには、何かに取り組むにあたり、特に「ライオン主義」の「何事にも全力で取り組む」という気持ちを強く持ち、お互いに高め合っている生徒になってほしいと思っています。一日一日を大切にしながら一緒に成長していきたいと思います。

保護者の皆様、まずはこの一年間、生徒の中学校生活が充実したものとなるよう全力でサポートしていきますので、ご理解ご協力の程、宜しくお願ひ致します。

新任教員紹介

平井孝典
(美術科)

今年度より、美術を担当します平井孝典です。主要教科以外での関わりがほとんどですが、美術を通して、発想力や表現力などの醍醐味を味わい、人間にしかできない崇高なことをたくさん味わってもらいたいと思っています。成長著しい中学生の時期にたくさんのかを体験、経験することが大切です。常に目標を持ち、チャレンジしていきましょう。

出し惜しみすることなく充実した授業になるよう頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いします。

遠藤瞳
(養護教諭)

四月より養護教諭として勤務しています。宇都宮で生まれ育って二十三年、昨年は進学のため一年間県外に出ました。課程を修了し

阿部邦男
(社会科)

て宇都宮に戻ってくると、何とも言えない安心感や何でもうまくいきそうな感覚を覚えました。私はこれを無敵状態と呼んでいます。生徒の皆さんにも、この学校や保健室を安心の基地としていろいろなものを目いっぱい吸収し、無敵状態であってほしいです。しかし敵がいっても大丈夫です、私がどこまでも寄り添っていきます。

今年度、中学校の社会科非常勤講師として赴任しました、阿部邦男です。今年三月、三十六年の勤務を終えて定年退職し、この四月、本校へ奉職することになりました。中学校生活の三年間で人生を送るための教養を身に付けられるよう、社会科の学習を通してその一翼を担ってまいります。

実は五月二十一日（七月二十日）に上野記念館で、「蒲生君平生誕二五〇年記念特別展」を開催中です。御覧いただき、教養の一助にしてください。

宿泊学習

四月二十六日(木)～二十七日(金)の一泊二日で、大平少年自然の家において宿泊学習を行いました。

この宿泊学習は、新入生が早く学校に慣れることや他学年との交流を目的として、毎年この時期に全学年で実施しています。

今年度は、毎年恒例のキャンプファイヤーや、縦割り班ごとに協力して、カレー作りなどを行いました。

生徒の感想

「宿泊学習に行つて」

一年一組 鈴木 崇史
宿泊学習に行つては、感じがたことは、友達と協力することの大切さです。宿泊学習に行つてみて、みんなとの距離がとて縮まった感じがします。

一つ目のイベントは、カレー作りです。三年生とも協力してカレーを作り、縦割り班で食べました。

二つ目は、夜にみんなが話したことです。小学校のことやプロフィールなどを発表したりして、みんなと楽しく会話しました。

三つ目は、スタンプの発表です。ぼくはスタンプの練習をしながら「はずかしい」と思ひとてもいやでし

た。ですが、本番になって女装してみんなでおどけたのでとてもいい思い出になりました。

今回、宿泊学習に行つても大事なことを学びました。それまでは、入学するのも心配で、とても文星中に不安をいだいていました。ですが、今ではこの文星中に来てもとて良かったと思つています。来年の四月、先ぱいとして、新しい一年生をサポートしたいと思ひました。

生徒の感想

「宿泊学習で学んだこと」

一年二組 伴 竜太郎
ぼくが宿泊学習で学んだことは、三つあります。

一つ目は、「思いやり」です。ウォークラリーで山道を歩いて、ぼくのペースが遅くなつてきた時、先輩が「少し休憩する？」などと声をかけてくれました。ほかの人のことも考えていてすごいいい思ひました。

二つ目は、「切り替え」です。遊ぶ時は元気に遊んで、施設の方の話を聞く時には静かになり、先輩たちは切り替えが早かつたので、ぼくも学校で切り替えができるようにしたいと思ひます。



たくさん歩いたウォークラリー



チャレンジランキング(缶積み)

ッがあり、みんな練習してやりとげたことで、協力は大切だと思ひました。そして、野外炊飯でカレーを作り、火起こしを手伝つてもらいながら、おいしいカレーを先輩たちと食べられました。

初めての宿泊学習では、いっぱい学ぶことができた、ものすごく楽しかつたです。宿泊学習で学んだことを学校生活で生かし、また、来年の宿泊学習で、先輩たちに教わつたことを次の一年生にしてあげられたいと思ひます。

世界一大きな授業

四月二十一日(土)に国際理解の一環として、全学年で「世界一大きな授業」を行いました。この授業は、世界の教育の現状について学ぶもので、世界各地で同時期に行われています。参加者の思いを各国政府に届け、教育政策に反映されるよう働きかけていきます。

今年度は「識字」をテーマに、「もし文字を読むことができなかったらどうなるか」という観点から世界の教育の現状を学びました。体験型の授業や政府への政策提言を通し、生徒たちは自分たちが学べる環境にいることのありがたみを感じるこ



中身の分からない液体を飲んでい



政府への政策提言を
考えています

春季宇河地区大会

五月十七日(木)から、今年度最初の公式戦である春季宇河地区大会が開催されました。本校からは、剣道部、ソフトテニス部、卓球部、特殊運動(柔道)部が参加しました。

大会に出場した選手たちは、日頃の練習の成果を十分に発揮し、頑張ることができました。特に、卓球部では三年生の雪野あや美さんが準優勝、剣道部では同じく三年生の山中大世君がベスト8という結果を残し、ともに県大会への出場を決めました。

各部活動の今後のより一層の活躍を期待しています。

〈主な大会結果〉

【剣道】個人戦
ベスト8 山中 大世

【ソフトテニス】ダブルス

小佐々・角川組 二回戦
安達・豊岡組 三回戦

【卓球】個人戦
準優勝 雪野あや美

【柔道】個人戦

工藤 檜斗 一回戦

ボランティア活動

五月二十六日(土)、ボランティア活動の一環として、一年生は足尾銅山における植樹活動、二・三年生は中央公園における清掃活動を行いました。

植樹活動では将来の足尾銅山の豊かな自然のため、清掃活動では公共の場を気持ちよく利用できるようにするために、協力し合つて活動できました。天候にも恵まれ、生徒たちの表情も晴れ晴れとしていました。



清掃活動の様子



植樹後の記念撮影

文星フォトギャラリー

高等学校

体育大会



中学校

宿泊学習



キャンプファイヤー

カレー作り

ウォークラリー